

フィジーの果てまでイッテ Q

氏名： 小濱 瑤子

学校名：石川県加賀市立動橋小学校

担当教科：

実践教科：学活、道徳(生命尊重 D-17)

時間数： 6時間

対象学年： 2年

人数： 18人

(8～14枚程度)

【実施概要】


【1】 単元のテーマ・目標（評価の観点を意識して設定）：フィジーという国を知ろう




フィジーという国を知って、新しく知識を獲得するとともに、自分たちの生活を振り返る。
また、将来の夢について意欲を持たせたい。

【2】 単元の評価 規準例	(ア) 関心・意欲・態度	フィジーという国について関心を持つ
	(イ) 思考・判断・表現	フィジーのよさについて考えることができる。
	(ウ) 技能	
	(エ) 知識・理解	フィジーの暮らしや文化について理解できる。
【3】 単元設定の理由 ✓ 児童/生徒観 ✓ 教材観 ✓ 指導観	<p>とても明るく元気いっぱいのクラスである。何にでも興味を持ち、知りたい、やってみいたいという気持ちが強い児童が多い。海外研修に行く前は、フィジー語やヒンディー語での簡単なあいさつや自己紹介を教室に掲示して、一緒に練習してきた。また、世界地図で、フィジーの場所を確認したり、世界中の国旗の中からフィジーの国旗を探したりした。海外のことについて意欲的に学ぶ姿勢がみられるが、自分たちと関係のない外国のこととしてとらえている。そこで、世界の現状を自分たちの生活と比べてみたり、実際に体験したりする活動を通して、自分たちの生活が当たり前でなく幸せなことであるという心情を育てたい。また、フィジーについてとりあげ、フィジー国について理解を深めさせたい。</p> <p>2年生では、町探検をして自分のまちのおすすめを調べている。自分のまちのおすすめを見つけて、他県の小学生に紹介する活動をしてきた。</p> <p>知っている国といっても、数少ない。3年生では、自分たちの住む市（加賀市）について調べ、4年生では県、5年生世界と、範囲を広げて学習していく。</p> <p>フィジーは日本と同じような島国である。しかし、同じ島国でも、話す言葉や、暮らし、食べ物など違っている点がたくさんある。フィジーのいいところを見つけを通し、理解しあう気持ちを育てるとともに、世界について知識を広げることをねらいとする。</p>	

	<p>日本以外に知っている国は数少ない中で、フィジーという国の場所がまずは分かるように授業のたびに世界地図を掲示しておく。イメージを持ちやすいよう、写真を多く使っていきたい。また、興味を持たせられるよう、主にパワーポイントを使ってクイズを取り入れながら授業をしていく。学びを深めるために、授業中は常にどう思ったのか、疑問を考えさせる時間をとる。</p> <p>民族衣装や、お金などの具体物の異文化に触れさせ、わくわく感を持たせながら世界の国について学ぶ場とする。</p>
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【4】展開計画（全 6時間）

時	テーマ・ねらい	活動・内容	使用教材
1 学活	<p>「世界にはどんな国があるのかな」</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界にはたくさんの国があることを知る。 フィジーという国を知り、どのような国なのか興味を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 世界にはいくつ国があるかな。知っている国を挙げてみましょう。 地球儀や世界地図を提示して、大体いくつ国があるか予想させる。 だいたい200の国があることを実感させるため、ブロックカードを提示する。 国名を板書し、世界地図で場所を簡単におさえる。 <div style="text-align: center;">  </div> <p>(資料1 児童が日本とフィジーを見つけて書き込む)</p> <ul style="list-style-type: none"> フィジーの場所はどこかな。日本とにていることがあるかな。どんな国だと思う？（あつい？言葉？たべもの？） 日本の場所、フィジーの場所の確認をし、似ている場所を共有することで、親近感を持たせる。 写真を見ながら、気づいたこと、感想を発表する。 <ul style="list-style-type: none"> どう思ったのか、何が不思議に思ったのかを発表させる。 	<p>パワーポイント1 地球儀 世界地図 算数ブロックカード（200個分） 写真（人、服装、ショッピングセンター、マーケット、車、食べ物）</p>

		<p>○おもしろい！すてき！もっと知りたくなった！ことなどをまとめる。</p>  <p>(資料 2 学習の見通しを持たせて意欲向上につなげる)</p>	
<p>2 本時 道徳</p>	<p>「フィジーってどんな国？ ①お休みの日」 ・クイズ形式にしたり、日本と比べたりしてフィジーの国について理解を深める</p>	<p>○じぶんたちは休みの日、何をしているかな？ フィジーの人たちは休みの日、何をしているかのぞいてみよう。 ・スルを巻いてみる ・教会、マーケットの動画を見て感想を交流する。 ・実際にフィジードルに触れさせる。</p>	<p>スル 動画 1 教会 動画 2 高野さん 動画 3 買いもの 写真 (教会、マーケット、お金)</p>
<p>3 学活</p>	<p>「フィジーってどんな国？②村で暮らそう」</p>	<p>○服装を整えましょう。 (資料 3 スルをまく、あいさつをする。)</p>  <p>○村に入る儀式 (ココナッツのおわん)、動画を見る。</p> <p>(資料 4 子どもたちが自分たちの生活と比べて見つけた「いいな」や「びっくり」や「同じ」)</p> 	<p>写真 (儀式の写真) おわん、うちわ</p>
<p>4 学活</p>	<p>「フィジーってどんな国？ ③学校に行こう」</p>	<p>○学校につきました。何を勉強しますか？</p>	<p>写真、動画 4 ダンス</p>

		<p>どんな学校生活をおくっているのかな？</p>  <p>(資料 5 ダンスを踊っている子どもたちを見つけて「この人上手！」) ・授業 (1 クラス 50 人、先生は英語を話す) や昼食、グランドの写真を見せる。 ・フィジーの子どもたちがしていたあそび (こおりおに) をやってみる。</p>  <p>(資料 6 ルールだけを説明すると、「これ、こおりおにだ!!」)</p>	
<p>5 道徳</p>	<p>世界のことを知ろう</p>	<p>○当たり前かな。 ・学校に行ける ・おなかいっぱい食べられる</p>  <p>(資料 7 自分たちの生活と世界とを比べて考えている様子)</p>  <p>(資料 8 字が読めないことの困難さを体験)</p> <p>○自分をみつめよう。</p>	<p>アラビア語でかかれた (水、毒、薬) のカップ パワーポイント 2</p>

6 学活	発見！こんなところに日本人	○フィジーの人と協力して、頑張っている人があるよ。どんな仕事かな。 ・大黒さんの話（従業員を育てるための教育、世界で活躍できるように） ・高野隊員の話（ゴミ問題を解決するために、したこと、考えたこと）	写真 大黒さんの作ったマナーのプリント
---------	---------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------

【5】本時の展開

過程 時間	学習活動・児童の反応	指導上の留意点（支援）	資料（教材）
導入 5	○みんなはお休みの日なにをしているかな？ ・ゲーム ・おでかけ	・「ブラ ヴィナカ」で始める	
展開 10	○フィジーの人たちはお休みの日、なにをしているかな？ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 80%;">フィジーってどんな国？①お休みの日</div> ○教会でうたをうたっている動画をみてみよう ・歌が上手だ ・教会が大きいな ○マーケットの動画をみてみよう ・すいかや玉ねぎなど日本でも売っているものがあるよ ・袋に入っているのは何だろう ○実際にお金にさわってみよう ・人の絵がかいてあるよ ・色が違うよ ○先生がお買い物するところを見てみよう ・お金をはらっているよ ・ジュースがでてきたよ	・気づいたことや、思ったことを発表させる。 ・気づいたことや、思ったことを発表させる。 ・お金の写真をみせたり、コインを見せたりする。 ・気づいたことや、思ったことを発表させる。	動画1、2（教会、高野さん） 写真（マーケット） コイン 動画3（買い物）

<p>まとめ 10</p>	<p>○フィジーのことがわかったかな？おもしろいな、いいな、知りたいなをまとめよう</p>	<p>・学習を振り返らせ、次時の意欲付けをする。</p>	<p>ワークシート（資料12）</p>
-------------------	-----------------------------------------------	------------------------------	---------------------

【授業実践の様子】



資料9 動画や写真を見て、「いいな」「びっくり」「同じ」を見つける子どもたち



資料10 スルを身に着けたり、お金を触ったり



資料11 次回の見通しをもって振り返りを行う

【6】本時の振り返り

児童は最後まで興味を持って取り組むことができたと思う。単元を通して貫いた視点を3つ設け、ただ「おもしろかった」で終わらないような授業を目指した。「いいな」や「びっくり」、「同じだ」の視点を持たせて、写真や動画、実物を使って実践を行った。わくわく感をもって見たり、比べて考えたりすることができたと思う。また、スルやお金など実物に触れさせることでさらに興味を沸かせ、次時への意欲付けとなった。

内容を「休日編」としたが、児童の興味がいろんなところに多くあり、質問に答えることで、まとめ

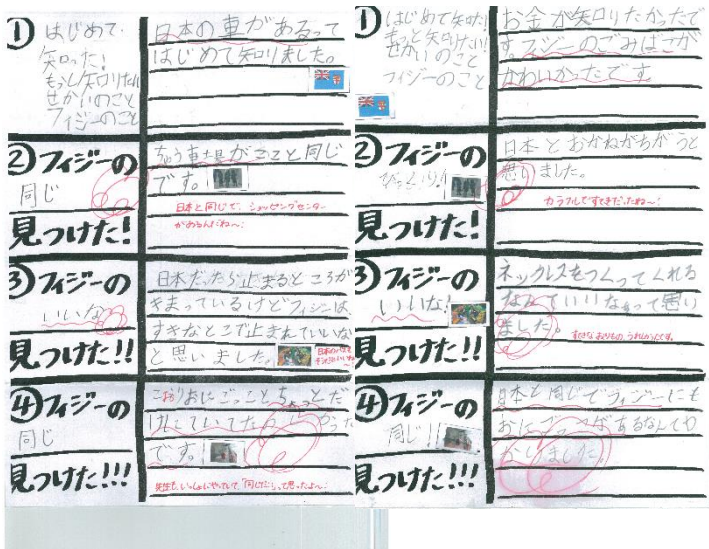
りがないものになってしまった。「なぜバスの窓がないのかな」などの立ち止まって考える場を作り、中身を深めていければよかったと思う。

また、道徳としての授業には難しく、学活として扱っていきたいと思う。

【7】 単元を通した児童生徒の反応/変化

(資料 12 ①

②単元を通して書いた児童の振り返り)



〈児童の感想から〉

1 時間目

- ・日本と同じ車が走っているのにびっくりした。
- ・お金がどんなのがあるのか知りたいです。
- ・道にある、ゴミ箱がかわいい。
- ・ホテルがどうなっているのかを知りたいです。
- ・どうやってホテルにとまるのですか。
- ・スーパーが日本と違うのでびっくりしました。

2 時間目

- ・お金がわしの絵でびっくりした。
- ・フィジーのお金はいろいろな色ですてきだなと思いました。
- ・フィジーの同じ見つけました。お金のにおいが同じです。
- ・スーパーマーケットの野菜が同じものがいっぱいあってすごいと思いました。
- ・やさいを食べてみたいです。
- ・フィジーにもペットボトルがあるなんて面白いと思いました。

3 時間目

- ・ココナッツのからでできたおわんをつかっているなんでびっくりしました。
- ・ほうちょうではっぱを切るなんてはじめて知りました。
- ・ジャングルみたいなのがなんでか知りたい。
- ・つくえのないところで食べるなんておどろきました。

4 時間目

- ・遊ぶ道具（遊具）がないのに、こおりみたいなのであそんでいるのがすごいと思った。
- ・（小学校では）ティーシャツの色がきまっていてびっくりしました。かってに色がきめられていたらぼくはこまっていたとおもいます。
- ・日本のこおりおにとにしていた。また休み時間にやりたい。
- ・こおりおにが日本と同じでした。

5 時間目

- ・学校に行けない子どもがいるのをはじめて知った。
- ・友だちとあそべないのはかわいそうだと思った。
- ・字が読めなかったけどクイズが楽しかった。
- ・当たり前だと思っていたけどちがった。

6 時間目

- ・フィジーにも日本人がいて働いているんだなと思いました。
- ・日本人がフィジーを助けているのがすごい。
- ・フィジーでもマナーがあるってわかりました。
- ・フィジーに日本人がいるなんて知りませんでした。
- ・フィジーにもこまっていることがあるんだなと分かりました。フィジーに日本人がいてびっくりしました。
- ・フィジーには日本のきょう力があるってはじめて知りました。
- ・しょうらいこまっている国があったら助けたいです。

【単元を通し変容した生徒の態度や学習意欲】

台湾へ、出張で行かれた方が、世界地図で台湾を示し、飛行時間や言語などについての授業をしたところ、児童は「フィジーより近い。」「でも、3 時間かかるよ。」「英語とかフィジー語とかじゃなくて漢字だ!」という視点を持っていた。

世界の国について興味をもち、世界について書かれた本を読んだり、日本語でない言語に興味を示したりするようになった。

授業のはじめは、「先生、今日はモンゴルのあいさつにしよう。」と世界中のあいさつに興味をもって、視野が世界へと広まったように感じる。帰るときは、「モゼ（さようなら）!」とフィジー語を使っている。

【途上国・異文化への意識の変容について】

（授業前）

- ・フィジーについてなにも知らなかった
- ・どんな国なのかな
- ・お金はどうなっているのかな

（授業後）

- ・フィジーの学校の先生になりたいなと思いました。
- ・フィジーにはいろんな人がいるのだなと思いました。

- ・いろいろなお店、おうち、学校を見たけど、わたしもフィジーに行きたいなと思いました。
- ・フィジーのいろんなことを学んだからフィジーに行ってみたいと思いました。
- ・フィジーのはてまで行って Q は 6 回しかなかったけど、フィジーのことをいっぱい知れてうれしかったです。
- ・もっとフィジーのことを知りたい。

【8】自己評価

1. 苦勞した点	<p>見てきたこと、学んだことや考えたことなどを、学習内容として整理するのが難しかった。なかなか指導内容に合わせた授業にならず、2年生を対象としては、難しいものとなってしまった。また、道徳としての授業も行ったが、登場人物に共感するという場面が難しかった。</p>
2. 改善点	<p>あまり欲張らずに、学年のレベルに合わせて授業をしていく。低学年の場合は、自分たちの生活に近いもの（家、スーパー、食べ物、乗り物、学校など）を提示することで、興味をもって学習に臨むことができる。お金を触ったり、衣装を着たりなど具体物を見せることが効果的。</p> <p>中、高学年の場合は、社会や英語と関連して授業を行うことができそう。授業のねらいをしっかりと定めて、準備していくべき。</p>
3. 成果が出た点	<p>道徳としてどのように授業をするか、どのようにして興味を持ってもらうかなど、教材とじっくり向き合い、吟味する時間をもてた。研修中に学んだことが、自分の中で整理することができた。</p> <p>子どもたちに、「本物に触れさせる」体験が多くでき、視野を広げてあげることができた。</p>
4. 備考（授業者による自由記述）	<p>パワーポイント1を使って、職員会議、隣のクラス（同2年生 19人）での報告も行いました。</p>

【添付資料】

パワーポイント2（JICA パワーポイントを基に作成した自作パワーポイント資料）

【参考資料】

- ・世界のあいさつ 作：長 新太（福音館書店）
- ・はじめてのせかいちずえほん（パイ インターナショナル）全国学校図書館協議会選定図書
- ・こどもがはじめてであう せかいちず絵本 作・絵：とだこうしろう（戸田デザイン研究室）
- ・地図で知る世界の国ぐに（平凡社）
- ・ジュニア 世界の国旗図鑑（平凡社）

別紙③ 教師海外研修 授業実践報告書フォーマット

- ・学校に行けない世界の子どもたち (JICA 資料)
- ・どうなってるの？世界と日本 (JICA 資料)